

○飼料作物の作付面積の考え方

経営体当たりの飼料作付面積は、家畜の飼養に必要なTDN量(飼養頭数×1頭あたり必要TDN量)に経営内粗飼料自給率を乗じ、経営体内必要TDN量を算定し、それを1haあたり生産TDN量(単収×TDN量×利用率)で除して算出。

(酪農、北海道、経産牛120頭の例)

項 目		設 定 値		備 考
家畜の飼養に必要なTDN量	生育ステージ別頭数	(経産牛	120 頭)	畜産振興課より
		うち搾乳牛	103 頭	
		うち乾乳牛	18 頭	
		未經産牛	14 頭	
		育成牛	41 頭	
		ほ育牛	14 頭	
1頭あたり必要TDN量		搾乳牛	5,147 kg	畜産振興課より 公共牧場150日利用分は差引 公共牧場150日利用分は差引
		乾乳牛	2,647 kg	
		未經産牛	2,647 kg	
		育成牛	1,356 kg	
		ほ育牛	445 kg	
		計	668,587 kg	
経営内粗飼料自給率	経営内粗飼料給与率	70 %	畜産振興課より	
	経営内粗飼料自給率	70 %	②(給与率70%×自給率100%)	
経営体内必要TDN量	自給	468,011 kg	①×②	
	自給×5%増	491,411 kg	③(5%は損耗割合)	
1haあたりTDN生産量	草種・単収	混播牧草	4,071 kg/10a	作物統計より推計
		トウモロコシ	5,992 kg/10a	
	TDN%	混播牧草	12.9 %	飼料成分表
		トウモロコシ	19.1 %	
	TDN生産量	混播牧草	5,252 TDNkg/ha	
		トウモロコシ	11,445 TDNkg/ha	
	利用率	サイレージ	85 %	試験研究データより推計
	TDN利用可能量		14,192 TDNkg/ha	
		うち混播牧草	4,464	
		うちトウモロコシ	9,728	
面積比率	混播牧草	80 %	畜産振興課より	
	トウモロコシ	20 %		
1haあたりTDN生産量		5,517 TDNkg/ha	④	
作付面積	総面積	89 ha	③/④	
	うち混播牧草	71 ha		
	うちトウモロコシ	18 ha		

ラウンドの関係で内訳等が一致しないことがある。